

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

| Platinum | Price | Date |
|----------|---------|------------|
| Open | 1072.60 | 2023/01/03 |
| High | 1099.49 | 2023/01/04 |
| Low | 1050.08 | 2023/01/06 |
| Close | 1094.64 | 2023/01/06 |

円建て 円/グラム

| Platinum | Price | Date |
|----------|---------|------------|
| Open | 4516.00 | 2023/01/03 |
| High | 4650.00 | 2023/01/06 |
| Low | 4453.00 | 2023/01/03 |
| Close | 4650.00 | 2023/01/06 |

ドル建て ドル/TOZ

| Palladium | Price | Date |
|-----------|---------|------------|
| Open | 1805.90 | 2023/01/03 |
| High | 1827.00 | 2023/01/05 |
| Low | 1692.00 | 2023/01/04 |
| Close | 1809.00 | 2023/01/06 |

円建て 円/グラム

| Palladium | Price | Date |
|-----------|---------|------------|
| Open | 7616.00 | 2023/01/03 |
| High | 7837.00 | 2023/01/05 |
| Low | 7119.00 | 2023/01/04 |
| Close | 7686.00 | 2023/01/06 |



ニュースエクスプレス

太陽光発電でゴールドとPGM生産を支える

多角経営を進める鉱山会社シバニェ・スティルウォーターは、ゴールドとPGM生産を支えるために再生可能燃料となる太陽光発電を導入する。

ゴールド生産のためには50 MW規模の、PGM生産には合わせて 175 MW規模の太陽光発電プロジェクトを押し進める。

「PGM生産用の 175 MW の太陽光発電は設置状況からして設備利用率が約27%となり、稼働が始まれば、PGM生産に要する電力の約 17% を賄うことができる。」とシバニェ・スティルウォーターの Energy and decarbonization を率いる Jevon Martin 氏。

同社はまた、Eskom の送電網と接続するため、地盤工学を含めた初期作業も終えている。

同社のハウテン州のイーストランドにある貴金属製錬工場は 1.2 MW 規模の太陽光発電設備を有している。

「これらの設備は、2040年までに炭素中立を目指す我々の脱炭素化戦略の一環で、長期的には大規模な蓄電システムの設置を目指し、再生可能燃料の割合を増やしていく。」

「我々は揚水発電、リチウムイオン電池あるいは バナジウムレドックスフロー蓄電システムなどのケーススタディも実施しており、再生可能エネルギーの割合を増やして、Eskom の停電による生産への影響を食い止めようとしている。」

<https://www.miningweekly.com/article/solar-projects-help-support-miners-gold-pgm-operations-2022-12-01>

German Osmium Institute と南アの Gauteng Refinery、戦略的パートナーシップ

11月22日、「Osmium-Institut für Inverkehrbringung und Zertifizierung von Osmium GmbH」のディレクター、Ingo Wolf氏と、南アフリカのヨハネスブルグの Gauteng Refineryとの間で、正式な契約が締結された。German Osmium Institute は 契約期間中、Gauteng Precious Metals Refinery から高品質の未精錬オスミウムの提供を受ける。

ウクライナでの戦争で、ロシアの貴金属供給を受けるための契約が困難なこの時期に重要な契約となる。

希少性の高いオスミウム結晶体の生産には純度の高いオスミウムが非常に重要となる。高品質のオスミウムを生産する生産者は世界でも非常に限られており、さらにそれを精錬するためのノウハウを有する生産者はさらに少ない。German Osmium Institute はオスミウムの在庫を豊富に所有しているが、最も希少な非放射性金属であるオスミウムの市場は限られているため、将来に備えて計画を立てている。

Gauteng Refineryによるとオスミウム結晶体は、その結晶構造の特殊性と偽造が難しいことから、非常に将来性のある貴金属である。

「Osmium-Institut zur Inverkehrbringung und Zertifizierung für Osmium」は、宝飾品・原材料としてのオスミウム結晶体の取引と加工のガイドラインを促進している。

<https://www.prnewswire.com/news-releases/strategic-alliance-formed-between-the-german-osmium-institute-and-the-gauteng-refinery-in-south-africa-301707995.html>

Translated by Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- 2023年の展望を掲載した最新の「プラチナ四半期レポート」が出たばかりだが、今回のレポートは2024年から2026年のプラチナの需給バランス予測と、前回初めて発表した2027年の予測、この両方の予測の更新となる。前回と同じベースの比較で言うと、前回よりも需要全体が少し減り、鉱山供給が大幅に減るために供給不足が拡大する。しかし我々は鉱山生産目標が新たに修正されたことを受けて、今回の供給予測に生産目標の中間値(以前の分析は下限値)を使う変更を行ったため、前回の需給バランスの予測とさほど変わらない結果となった。詳しくは「[プラチナ投資のエッセンス \(WPICによる2年から5年間のプラチナ需給見通しの更新：供給不足が継続\)](#)」をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/investment-research>



@wpicjapan

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。